

ともに**出逢えてよかった
ありがとう**

スキー教室、3/5（金）に延期します

コロナウイルス感染症拡大・警戒レベルの引き上げ等に伴い、館林市としての判断を受け、スキー教室を1ヶ月後の3/5（金）に延期することになりました。

スキー教室に向けての準備として、スキーの基本的な事項について（ブーツの履き方・板の装着の方法・滑り方・止まり方など）の学習は、保健体育の時間を使って行います。スキー班については、技術や運動能力を考慮して決めています。スキーに必要なものやスキー教室の約束については、随時連絡をしていきます。

- 2/3（水） お弁当の準備をお願いします
- 2/4（木）・5（金） 給食が出ます
- 3/4（木） 短縮4時間で、給食は出ません

学年音楽祭は中止になりました…

3学期に何とか実施をしたいと思い、日程調整等をしてきましたが、現状を考え、中止の判断をしました。音楽祭に備えて、各自でCDを聴いて自主練習を行ったり、伴奏者は夏休みから練習を継続してもらったりしたことを考えると、本当に残念です。



2年生は来年、ラスト1回の音楽祭に全てをかけて取り組んでほしいと思います。最上級生として思いを込めた合唱ができると信じています。

	幻の「合唱曲」	指揮者	伴奏者
1組	COSMOS	森島 望羽	遠谷 実咲
2組	輝くために	原 莉央	田中 才彩
3組	あなたへ		川島 里菜
4組	君とみた海	青木 響加	石橋実里衣
5組	さくら草	山本 翼	深野 愛貢

「立志式」を行います

中学2年生の節目の行事として「立志式」が行われます。総合の時間を使って、「立志とは？」について勉強をしたり、立志の決意作文を書いたり、準備を進めています。

①論語から

子曰く、「吾十有五にして学に志し（学問に志し）、三十にして立ち（自信がつき自立できるようになった）、四十にして惑わず（心に惑いがなくな^{したが}った）、五十にして天命を知る（天の使命を知り得るようになった）、六十にして耳順い（どんな話^{のり}が聞こえても動揺したり、腹が立つことはなくなった）、七十にして心の欲する所に従いて矩（のり）を踰えず（自分がやりたいように行動しても、道徳の規範から外れることはなくなった）」。

②橋本左内の「啓発録」から

啓発録「5訓」（wikipediaより）

1. 稚心を去る

- ・目先の遊びなどの楽しいことや怠惰な心や親への甘えは、捨て去るべき。

2. 気を振う

- ・人に負けまいと思う心、恥を知り悔しいと思う心を常に持ち、たえず緊張をゆるめることなく努力する。

3. 志を立てる

- ・一度こうと決めたらその決心を失わないように努力する。

4. 学に勉む

- ・すぐれた人物の素行を見倣い、自らも実行する。

5. 交友を択ぶ

- ・友人には「損友」と「益友」があるので、その見極めが大切。



③法律から 「刑法第41条 十四歳に満たない者の行為は、罰しない」

14歳未満は責任能力が無いということで、犯罪行為をしても刑務所に入ったりすることはないということです。逆に言うと14歳以上は責任能力がある、つまり、自分の行動には責任を持たなくてはならないということです。

<日程> 令和3年2月18日（木）6時間目（2：50～3：40）

<内容> 1. 立志の決意作文の発表（各クラス代表）

2. 生徒会企画

3. 校長先生の話

※なお、新型コロナウイルス感染症防止のため、講演会は行いません。

また、保護者の参観も行いませんので、ご理解をお願いします。